

令和 7 年度事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日

《公益事業活動》

1. 児童青少年育成事業

児童青少年育成事業とは、こども文化劇場の開催など文化活動を通じて児童又は青少年の健全な育成を目的とするものである。

(1) こども文化劇場の開催

こども文化劇場とは、舞鶴では、生の演劇に触れる事が少ないので、優れた演劇を観てもらって、夢と感動を与え、人間の生き方を考える機会とする。

例年通りであれば 8 月に第 28 回こども文化劇場を実施する予定であったが、感染症などへの対策として中止をした。

(2) 生活文化向上作品展

生活文化向上作品展とは、夢と希望のある作品を制作し、出品できる機会を作り、生活文化の向上に寄与する。小学校の夏期の自由研究の形で提出される科学作品展を、更に発展させるために、努力・アイディアの観点から選出し、多くの人が集まる大型店で展示する。子供達に大きな夢と希望を持って、科学の探求や生活文化の向上に取り組んで欲しい。

<第 24 回小学校生活文化向上作品展>

開催日	令和 7 年 9 月 27 日（土）～9 月 28 日（日）
場所	駅前の大型商業施設「らぽーる」1 階 セントラルコート
出品作品数	45 点
出品対象者	舞鶴市内の小学校児童
出品作品募集方法	舞鶴市小学校教育研究会・舞鶴市内の小学校の協力を得て、科学作品展に出品されている作品から、選定した
出品作品選定方法	小学校の科学作品展に行き、選んだ（9 月 13 日（土）総合文化会館小ホール）
選定委員	（公財）舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ
テーマ	科学研究や生活文化の向上に、アイディアや努力を持って、取り組む姿勢
来場者人数	約 1560 人
来場対象者	幼児からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の小学校校長先生及び選出された保護者に案内文を送付した
記念品	出品してくれた児童に出した

(3) 文化興隆事業

文化興隆事業とは、日本の良き文化を継承し、発展していくために実施する。

<第 25 回小学生書初め展>

開催日	令和 8 年 1 月 12 日（月・祝）
場所	駅前の大型商業施設「らぽーる」1 階 セントラルコート

出品作品数	68点
出品対象者	舞鶴市立中舞鶴小学校の5、6年生児童
出品作品募集方法	舞鶴市内の小学校に順番に依頼しており、今年度は舞鶴市立中舞鶴小学校に依頼した
出品作品選定方法	選定するのではなく、学年全体で出品してもらった
テーマ	新年にふさわしい言葉
来場者人数	約500人
来場対象者	小学生からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	作品を出品してもらっている小学校に文書で案内した
記念品	出品してくれた児童に出した

2. 教育、スポーツ、文化活動事業

教育、スポーツ、文化活動事業とは、教育、スポーツ、文化活動を通じて市民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業である。

(1) 教育関係事業

教育関係事業とは、教育機関の教育環境の向上・充実及び指導者の技量の向上、研究を助成する。また、当財団が主催する文化的教室などを通して、市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成する。

①教育研究の助成事業

教育研究の助成とは、舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、海上保安学校などにおいて、幼少期から青年期までの心身の発達と教育効果の高揚を期するため、教育関係の個人及び団体に対し、一層の研究の推進を図る。

- ・助成先の募集方法 HP上で基準公開の上、令和7年4月16日（水）から令和7年5月16日（金）まで公募
各小中学校に資料を配布した
- ・選定委員会 令和7年7月8日（火）
理事長、評議員1名、理事1名
舞鶴市の小学校・中学校などより4団体応募があり、4団体が助成内定した
- ・助成金額 1研究につき、30万円以下とする
- ・助成先と研究主題

古殿幸大 助教授（舞鶴工業高等専門学校所属）

研究主題： 教育用4脚ロボットの開発研究

助成内容： 卓状CNC加工機、銅板、電子部品など

舞鶴市立和田中学校

研究主題： 幸せな未来を主体的に切り拓く「学び手」の育成に向けた学校のシンカ

～すべての子どもたちの資質・能力の育成を目指したカリキュラムによる well being の実現～

助成内容： 総合的な学習ゼミ活動費、用紙代
舞鶴市立倉梯小学校

研究主題： 魅力ある学級・学校づくり
～人とつながり、学びに喜びを感じられる児童の育成を目指して～

助成内容： 学力テスト受検費用

※研究発表会に参加（理事長他 1 名）

開催日 令和 7 年 1 0 月 2 2 日（水）

場所 舞鶴市立倉梯小学校

内容 公開授業、神戸親和大学教授 金山健一氏による講演

舞鶴市立若浦中学校

研究主題： 自ら学ぼうとする生徒の育成
～「生徒の学び合い」を真ん中に～

助成内容： 交通費（バス）、ZOOM ライセンス料

②文化・体育教室の開催

文化・体育教室として、幼児・児童の心身の健全な発達に寄与し、人間性を育成する事を目的とし、「おもちゃツアー」を開催する。積み木・木のおもちゃを通して、幼児・児童の豊かな心を育むと共に、指導者の発想の転換を図る。

例年通りであれば冬頃に第 6 回おもちゃツアーを実施する予定であったが、感染症などへの対策として中止をした。しばらく休止とする。

（２）文化教育団体等への助成事業

文化教育団体等への助成事業とは、文化、教育、スポーツ活動を行う団体への助成活動を通じて、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

① 社会文化団体など助成

社会文化団体などへの助成とは、一般社会において、法人・団体・組合などで組織活動を行う場合は、組織の範囲内で活動・運営することが当然であるが、新規事業を行う場合等に、資金不足に陥る事がある。そこで、外部からの援助を行う事により、活動が広がり社会貢献に繋がっていく。

・助成先の募集方法

HP 上で基準公開の上、令和 7 年 4 月 1 6 日（水）から令和 7 年 5 月 1 6 日（金）まで公募した

・助成金額

一件あたり 2 0 万円以下とする

・審査 令和 7 年 6 月 9 日（月）理事会にて

・助成先と事業内容

田邊家中之会

明倫館歴史教室 2 0 2 5

※明倫館歴史教室に出席する（理事長他 1 名）

開催日 令和 7 年 1 0 月 2 5 日（土）

場所 舞鶴市西公民館

内容 NPO 法人しらかわ歴史のまちづくりフォーラム

専務理事、植村美洋氏による講演

贈呈式 令和7年12月11日（木）

助成 明倫館歴史教室事業費

出席者 田邊家中之会 事務局長

（公財）舞鶴文化教育財団 理事長、スタッフ

生涯教育研究グループ

生涯教育（社会教育を含む）についての実際的な研究、生涯教育に資するための方策や教材教具等の研究

贈呈式 令和8年4月3日（金）

助成 研修費、製本印刷費等

出席者 生涯教育研究グループ 会長

（公財）舞鶴文化教育財団 理事長、スタッフ

縄文ものづくりフォーラム

縄文時代の生活や娯楽・祈り・道具等についての研究、生活と道具についての実験考古学的研究、工芸技術についての研究

贈呈式 令和8年4月3日（金）

助成 デジタルカメラ、製本印刷費等

出席者 縄文ものづくりフォーラム 会長、庶務会計

（公財）舞鶴文化教育財団 理事長、スタッフ

②教育機関への助成事業

海上保安学校助成

海上保安学校助成とは、日本でただ一つの海上保安学校は舞鶴の誇りであり、海国日本の海上交通安全や、海上警備のために、大きな役割を果たす海上保安官を養成している。この重要任務を担われている海上保安学校に対して、地元から声援を送りたいと、不足している図書・教材・楽器の教育備品拡充などの支援を行ってきた。今年度は昨年度に引き続き、教育備品の拡充及び教育環境の整備・充実を支援した。

<学生音楽隊演奏技術指導料支援>

令和7年4月から令和8年3月まで計17回の指導料支援

<贈呈式>

日時 令和8年5月20日（水）

場所 海上保安学校 講堂

出席者 全教職員、学生

（公財）舞鶴文化教育財団 理事長、評議員、スタッフ

目録

楽器調整（管楽器・ピアノ）	一式
書籍・DVD ソフト	一式
ミニハードル	二台
スピードラダー	二台
男性用逮捕術防具	十二式
女性用逮捕術防具	一式

学校法人聖ヨゼフ学園 日星高等学校助成

舞鶴市内にある唯一の私立の高等学校であり、第二次世界大戦後の混迷期から、一貫して女子生徒の情操や道德面の教育に力点をおき、大きな成果を上げて来られた。更に男女共学になり、高等看護専門コースも併設され、広範な教育推進に専念されている。これまでも、図書やベッドなどの備品拡充に協力してきた。令和元年度には学習支援センターに必要な機器について助成を実施した。

今年度は、音楽関係助成の中で助成を実施した。

③音楽関係助成

音楽関係助成とは、音楽活動を通じて、舞鶴市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし、音楽活動を行なう団体及び舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、ポリテクカレッジなどのクラブ活動に助成するものである。

- ・審査 令和7年6月9日（月）の理事会
中学校4校、高等学校2校、団体2つの申請があり、
理事会で審査され決定した
- ・助成先の募集方法 HP上で基準公開の上、令和7年4月16日（水）から令和7年5月16日（金）まで
- ・助成金額 1事業50万円以下とする
- ・助成先及び助成の内容

舞鶴市立若浦中学校 「箏 1面」

「立奏台1台」

贈呈式 令和8年3月17日（火）

場所 （公財）舞鶴文化教育財団

出席者 若浦中学校校長、顧問

（公財）舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ

聖ヨゼフ学園日星高等学校 「チューバ 1本」

贈呈式 令和8年3月17日（火）

場所 （公財）舞鶴文化教育財団

出席者 日星高等学校校長、顧問、部員

（公財）舞鶴文化教育財団理事長、評議員、スタッフ

恵華クレインズ「舞太鼓 「附締太鼓 1台」

「附締用立ち台 1台」

贈呈式 令和7年11月18日（火）

場所 北吸多目的施設（旧舞鶴市営水泳プール）

出席者 恵華クレインズ「舞太鼓会長、会員

（公財）舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ

※まいづる和太鼓フェスティバルに出席（理事長他1名）

開催日 令和7年11月23日（日）

場所 舞鶴市総合文化会館

舞鶴市立青葉中学校 輝け青葉デー 輝響祭「会場費等」

贈呈式 令和8年1月28日（水）

場所 （公財）舞鶴文化教育財団

出席者 青葉中学校校長、担当教諭

(公財) 舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ
京都府立西舞鶴高等学校 「トロンボーン 1本」

贈呈式 令和7年10月9日(木)

場所 京都府立西舞鶴高等学校

出席者 西舞鶴高等学校副校長、顧問、部員

(公財) 舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ
吹奏楽団ブルーマリNZ 「テント 2張」

贈呈式 令和8年5月22日(金)

場所 (公財) 舞鶴文化教育財団

出席者 吹奏楽団ブルーマリNZ団長

(公財) 舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ
舞鶴市立和田中学校 「講師謝礼・交通費 3名分」

贈呈式 令和7年9月10日(水)

場所 舞鶴市立和田中学校

出席者 城南中学校校長、顧問

(公財) 舞鶴文化教育財団理事長、評議員、スタッフ

※オペラミニコンサート、合唱指導に出席(理事長他2名)

開催日 令和7年9月10日(水)

場所 舞鶴市立和田中学校

舞鶴市立城北中学校 「ビブラフォン 1式」「タンバリン 1個」
「メトロノーム 6台」

贈呈式 令和8年3月26日(木)

場所 (公財) 舞鶴文化教育財団

出席者 城北中学校校長、顧問

(公財) 舞鶴文化教育財団理事長、評議員、スタッフ

④ピティナ・ピアノコンペティション助成事業

ピティナ・ピアノコンペティションとは、音楽を出発点としてピアノ文化の発展と進歩に寄与することを目的とした、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(略称ピティナ)が主催するピアノコンクールである。コンクールを通して一人ステージに立つ緊張や不安を乗り越え、音楽的技術だけでなく人間的に成長していく姿を見ることが出来る。出場者は舞鶴地区予選、西日本京都地区本選、全国大会を目指す。

毎年入賞者へ舞鶴文化教育財団賞としてトロフィー1点と賞状1点を助成するものである。

＜第48回ピティナ・ピアノコンペティション 舞鶴地区＞

開催日 令和7年6月29日(日)

場所 舞鶴市総合文化会館 小ホール

主催 ピティナ舞鶴支部

後援 京都府・京都府教育委員会・舞鶴市・舞鶴市教育委員会・公益財団法人舞鶴文化教育財団

助成 舞鶴文化教育財団賞 トロフィー、賞状 各1点

出席者 (公財) 舞鶴文化教育財団理事長、スタッフ

(3) スポーツ活動事業

スポーツ活動事業とは、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

①体育振興事業

体育振興事業とは、身体を動かすことによって、市民の心身の健全な発達に寄与する。

＜健康体操教室の開催＞

指導員	財団スタッフ 2～3名 (内 1～2 名は公益財団法人日本スポーツクラブ協会の 「中高老年期運動指導士」資格を持つ)
開催日	毎月 6 回 (各施設で月 1 回) 実施予定だが、感染症対策のため休止が多く、今年度はこひつじの苑のみ実施。
場所	特別養護老人ホーム安寿苑とデイサービス (全 0 回) 特別養護老人ホームグリーンプラザ博愛苑とケアハウス (全 0 回) 養護老人ホーム安岡園 (全 0 回) 障害者支援施設こひつじの苑舞鶴 (全 10 回)

3. 文化財保護事業

文化財保護事業とは、舞鶴市に係わる文化財の保護事業を通して、文化の発展に寄与する。

①神崎ホフマン窯保存活用事業

現在、ホフマン窯は日本に 4 箇所残っているだけである。神崎ホフマン窯は国の登録有形文化財であり、平成 19 年に、「建造物の近代化に貢献した赤煉瓦生産の歩みを物語る近代化産業遺産」として認定され、平成 23 年 10 月には管理団体として指定を受けた。また、平成 28 年には「日本遺産」の指定を受けた。

・ホフマン窯見学

5 月 1 日 (木)	舞鶴市立由良川小学校	46 名
7 月 30 日 (水)	静岡県より個人	1 名
8 月 19 日 (火)	兵庫県より私立中高教員	21 名
9 月 3 日 (水)	茨城県より個人	1 名
10 月 20 日 (月)	府・市職員	5 名
11 月 1 日 (土)	兵庫県より個人	1 名
11 月 10 日 (月)	大阪府より個人	1 名
11 月 30 日 (日)	近畿圏内より個人	9 名
12 月 6 日 (土)	兵庫県より個人	3 名
12 月 25 日 (木)	神戸市職員	6 名
1 月 20 日 (火)	舞鶴市立由良川小学校 5～6 年生	16 名
3 月 6 日 (金)	兵庫県より個人	2 名
3 月 15 日 (日)	神奈川、福岡、京都府内より個人	4 名
3 月 17 日 (火)	熊本県より個人	1 名

・冊子「若狭湾国定公園内 神崎煉瓦ホフマン式輪窯」「神崎煉瓦ホフマン式輪窯」の販売

・財団スタッフの一人が常駐し、ホフマン窯周辺の清掃・管理などを行なっている

・ホフマン窯見学の際には、財団スタッフが現地にて説明を行う

②史跡表示石柱

平成3年度から平成4年度に郷土舞鶴を見直し、文化財の保護に寄与し散策に役立てるために石柱を設置した。今年度は舞鶴市内の史跡表示石柱を回り、清掃・管理を行った。舞鶴市内の文化財を知ってもらい、理解を深めて欲しい。

- ・石柱や周辺の清掃、管理
- ・「行永遺跡発掘調査地」(日の出団地)に微動が見られたため、修復を実施

4. 国際交流事業

国際交流事業とは、外国の風土や文化を理解することにより、国際感覚を養い、外国人・留学生など、地域で生活している人が増えている現状の中で、外国人と市民が直接、交流できる場を提供する。

(1) 国際交流事業の助成

この事業は、京都府民に係る非営利を目的とする団体等が実施する イ)青少年児童交流促進に関する事業 ロ)文化交流事業 ハ)留学生等外国人府民支援事業 ニ)海外に対する協力事業 ホ)その他市民レベルの国際交流事業で助成の効果が期待できる事業などの各種交流事業に助成することで、舞鶴市民の国際交流活動を活性化させ、市民レベルの国際交流活動を育成・奨励するために行なわれる。また当該団体等が助成対象事業を確実に遂行できる見込みがあることを要する。

・助成先の募集

HP上で基準公開の上、公募した

令和7年4月16日(水)から令和7年5月16日(金)まで

・助成金額

今年度は1事業60万円以下とし、施設費、備品購入費は1事業120万円以下とする

・助成先と事業内容

今年度の申請は無かったため、助成を実施していない。

(2) まいづる留学生交流会

舞鶴市及び近郊の留学生と舞鶴市内の学生との交流の場を提供し、お互いの文化・個性に触れることによって、心豊かな国際人を育て、個性を深める。

まいづる留学生交流会は第11回まで実施したが、留学生向けの外部の行事も増え、大学に進学する学生も多くなり留学生が多忙になってきたことと、時代が変化していく中で舞鶴工業高等専門学校の留学生の意識も変わってきたことなどを踏まえて、休止している。

(3) 国際交流児童画展の開催

国際交流児童画展では、言葉では表せないものが絵には自然と表れるので、絵を描いたり見ることによって、自分の町を知り、また他国との違い・共通点を見つけ視野を広げて欲しい。

＜第15回国際交流児童画展＞

開催日 令和8年3月21日(土)～3月22日(日)

開催場所 「らぼーる」1階 セントラルコート

出品作品数 海外の子供達の絵(中国、ドイツ、韓国、インド
フィリピン、ネパール) 52点

ひばり幼稚園の絵（２歳～４歳）

３５点

絵画の集め方

当財団にある外国の子供達の絵から未展示の絵を選んだ

舞鶴市内の幼稚園の絵を借りた

来場者数

約１８５０人

来場対象者

幼児からお年寄りまで

参加料

無料

開催案内

出展依頼をした幼稚園の保護者にミニチラシの案内を出した

記念品

例年出品してくれた園児に出しているが、今回は不要とのことで出していない